

令和6年11月28日木

13:00~17:30【12:30受付開始】

第18回河川財団名古屋研究発表会

会場 愛知県産業労働センター
ウインクあいち 901大会議室
名古屋市千種区名駅4-4-38 TEL 052-571-6131

アクセス [JR/名鉄/近鉄/地下鉄]名古屋駅より
▶ JR名古屋駅桜通口から、ミッドランドスクエア方面へ徒歩5分
▶ ユニモール地下街5番出口から、徒歩2分

プログラム

13:00	開会・主催者挨拶	河川財団 名古屋事務所 所長 川瀬 宏文
13:05	来賓挨拶	国土交通省 中部地方整備局 河川部長 吉岡 大藏
講演		
13:10	「流域治水における多自然川づくりの新たな役割」	名古屋工業大学 教授 萱場 祐一
14:10	休憩 (10分)	
研究発表		
座長：河川財団 河川総合研究所 所長 天野 邦彦		
14:20	「河川財団における河道管理に向けた取り組み」	河川総合研究所 研究員 守屋 博貴
14:50	「既往の調査結果を用いた植生管理方法による植生への効果・影響の評価」	河川総合研究所 研究員 猪越 隼
15:20	休憩 (15分)	
基金助成事業成果発表		
座長：名古屋大学大学院教授 / 河川財団研究アドバイザー 戸田 祐嗣		
15:35	「耳石ストロンチウム同位体比で暴くアユの流域内生息場所利用の履歴」	岐阜大学 特任助教 永山 滋也
16:10	「防災および環境に配慮した中小河川における適切な植生管理手法の提案」	豊橋技術科学大学 助教 豊田 将也
16:45	「Xバンドレーダで観る天竜川河口域の流れと波による地形変化」	筑波大学 教授 武若 聡
17:20	閉会挨拶	河川財団 河川総合研究所 所長 天野 邦彦

講演者プロフィール 名古屋工業大学 教授 萱場 祐一 (かやば ゆういち)



東京工業大学卒業・修了。工博(名古屋大学)。

建設省(当時)入省後土木研究所において河川部都市河川研究室、環境部河川環境研究室、2001年オハイオ州立大学留学後、土木研究所自然共生研究センター長、同河川生態チーム上席研究員、水環境研究グループ長を経て、2021年4月1日より名古屋工業大学教授。

研究は、河道地形学、河川の一次生産といった基礎的な領域から、大河川、中小河川における川づくり、総合土砂管理、河川環境管理といった実践的領域まで行っている。また近年、流域治水、グリーンインフラ等に関する研究にも着手している。



申込方法 左の二次元コードから、申込フォーム [https://www.kasen.or.jp/ap18thnagoya_rp.html] にアクセスしてください(同じ企業や団体の場合、一度に複数名の申込が可能です)

申込期限 令和6年11月21日(木)まで

参加費 無料

定員 先着120名 ※定員になり次第、受付を終了いたします

問合せ先 ▶ 河川財団 名古屋事務所 (担当：山田・奥田) TEL：052-963-5533



本発表会は土木学会認定CPDプログラムです